



そでがうら

WEBSITE URL
http://www.city.sodegaura.chiba.jp/

議会だより

平成23年 第146号

5/1

発行/袖ヶ浦市議会 編集/議会広報特別委員会 〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1 ☎0438 (62) 2111 (代)



緑の森
お砂場ふんわり 大好き幼稚園♪
(蔵波台さつき幼稚園)

平成23年 第3回(6月招集) 定例会会期(案)

【会期】平成23年6月8日(水)から6月28日(火)までの21日間

日	曜日	区分	傍聴
6/ 8	水	本会議	○
9	木	休会 (議案調査のため)	
10	金	休会 (議案調査のため)	
11	土	休日	
12	日	休日	
13	月	休会 (議案調査のため)	
14	火	本会議 (一般質問)	○
15	水	休会 (議案調査のため)	
16	木	本会議 (一般質問)	○
17	金	本会議 (一般質問)	○
18	土	休日	
19	日	休日	
20	月	本会議 (一般質問予備日)	○
21	火	休会 (議案調査のため)	
22	水	総務企画常任委員会	○
23	木	文教福祉常任委員会	○
24	金	建設経済常任委員会	○
25	土	休日	
26	日	休日	
27	月	休会 (総合調整のため)	
28	火	本会議	○

*第3回定例会の一般質問通告一覧表は6月6日頃、ホームページに掲載する予定です。
*各種会議の詳細については、市役所 議会事務局までお問い合わせください。

初日に、市長から平成23年度の施政方針が示されました。その後、この方針が盛り込まれた平成23年度予算、平成22年度補正予算及び条例の制定など議案22件、諮問1件が提出され、提案理由の説明などが行われました。また、陳情1件の委員会付託を行いました。

1日には、議案の常任委員会付託、予算審査特別委員会の設置と同委員会への平成23年度予算関連議案の付託を行いました。

7日、8日、9日には各常任委員会が開催され、付託されました議案13件、継続審査中のものを含む陳情2件の審査と所管事務調査を行いました。

14日には、委員会付託された議案等について各常任委員長からの審査の経過と結果を報告後、議案14件が原案のとおり可決され、陳情は1件が採択、1件は不採択されました。

また、14日、15日、16日には12人が市政について一般質問を行い、その後、市長より追加議案1件の提出がありました。

22日、23日、24日には予算審査特別委員会が開催され、付託されました議案7件の審査を行いました。

最終日の28日には、予算審査特別委員長から審査の経過と結果について報告があり、新年度予算をはじめ、条例の一部改正など議案9件及び諮問1件が原案のとおり可決、同意とされました。また、議員発議の意見書の提案があり、原案のとおり可決されました。

3月定例会

2月23日～3月28日
(会期34日間)

常任委員会・特別委員会

各委員会では、付託案件、陳情の審査や所管事務調査が行われました。

総務企画常任委員会

3月7日開催 付託案件

【議案】

▶ **議案第1号** 袖ヶ浦市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び袖ヶ浦市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- ・採決の結果 原案可決(賛成多数)
- ・主な質疑
 - ①規定を設けることに対する考え方
 - ②職場代表者の選出方法と周知方法
 - ③部署間の応援状況
 - ④導入後の管理職手当の変更状況
 - ⑤県下の導入状況

▶ **議案第6号** 平成22年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第6号)

- ・採決の結果 原案可決(賛成多数)
- ・主な質疑
 - ①バス路線整備事業の状況と利用者増への改善策
 - ②市有地売り払い収入の場所と理由
 - ③千葉国体実施に対する評価
 - ④総合的な執行残
 - ⑤一般職人件費削減による地域経済への影響
 - ⑥防犯灯設置管理事業の1月補正との兼ね合い
 - ⑦低所得者扶助事業の利用者の現状
 - ⑧後期高齢者健康診査受診者減の理由
 - ⑨大気保全・水質保全対策事業費の減額理由
 - ⑩ごみ指定袋制事業の手数料
 - ⑪予防接種事業の増加内容
 - ⑫都市計画税の使用先
 - ⑬共同電線溝の効果
 - ⑭中学校管理工事費
 - ⑮施設予約システムの共同利用
 - ⑯消火栓の修繕



▶ **議案第21号** 千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会規約の制定に関する協議について

- ・採決の結果 原案可決(全員賛成)
- ・主な質疑
 - ①規約を構成する団体の範囲
 - ②災害情報の集積
 - ③今後の協議会の活動
 - ④デジタル化との関連とそのメリット
 - ⑤安定した体制への影響

総務企画常任委員

- 委員長 田邊恒生
- 副委員長 片倉憲太郎
- 委員 前田美智江/茂木芳和/榎本雅司/阿津文男
篠崎典之/石井俊夫



3月8日開催 付託案件

【議案】

▶ **議案第2号** 袖ヶ浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

- ・採決の結果 原案可決(全員賛成)

▶ **議案第7号** 平成22年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

- ・採決の結果 原案可決(賛成多数)
- ・主な質疑
 - ①特定健康診査等事業費が減額になった理由
 - ②特定健診受診率の目標達成の見込み及び目標が達成されなかった場合のペナルティー
 - ③特定健診受診率を向上させる対策
 - ④他市における特定健診受診率
 - ⑤一般職人件費が減額になった理由
 - ⑥一般被保険者国民健康保険税が減額になった理由
 - ⑦保険基盤安定繰入金(保険税軽減分)が増額になった理由

文教福祉常任委員会

- ⑧保険証更新事業が減額になった理由
- ⑨保険証の更新枚数が減った理由
- ⑩短期被保険者証の郵送料金
- ⑪国民健康保険税滞納世帯への保険証の交付

▶ **議案第8号** 平成22年度袖ヶ浦市老人保健特別会計補正予算(第2号)

- ・採決の結果 原案可決(全員賛成)
- ・主な質疑
 - ①一般職人件費が減額になった理由

▶ **議案第9号** 平成22年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

- ・採決の結果 原案可決(賛成多数)
- ・主な質疑
 - ①一般職人件費が減額になった理由
 - ②保険基盤安定繰入金が減額になった理由

▶ **議案第10号** 平成22年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第2号)

- ・採決の結果 原案可決(賛成多数)
- ・主な質疑
 - ①介護サービス等諸費及び介護予防サービス等諸費が減額になった理由
 - ②介護サービス利用者の減少と要介護認定者数との関連
 - ③介護予防サービスの内容及び今後の見通し
 - ④要支援認定者の人数
 - ⑤一般職人件費が減額になった理由
 - ⑥包括的支援事務費が減額になった理由
 - ⑦高齢者実態把握調査の今後の対応
 - ⑧介護給付等費用適正化事業が減額になった理由
 - ⑨ケアプランの調査確認方法

【陳情】

- ▶ **陳情第16号** 小学校教師のありかたについて
 - ・採決の結果 不採択(賛成なし)
 - ・主な質疑
 - ①指導力不足教員の判断方法及び保護者から申し出があった場合の対応
 - ②指導力不足教員と判断された場合の学校長の取り扱い
 - ③保護者や児童からの相談窓口
 - ④制度の適正な運用

- ⑤検察庁における事件の状況
- ⑥教育委員、学校評議員、PTA等からの意見
- ⑦学校側と保護者との話し合いの場

文教福祉常任委員

- 委員長 神崎 寛
- 副委員長 佐藤麗子
- 委員 佐久間清/励波久子/笹生 猛/小野光正
- 岡田 實/渡辺 盛

建設経済常任委員会

1月27日開催

【所管事務調査】

- ▶ 公共下水道事業の使用料改定について
- ▶ 農業集落排水事業の使用料改定について

3月9日開催 付託案件

【議案】

- ▶ **議案第3号** 袖ヶ浦市農業集落排水処理施設条例及び袖ヶ浦市農業集落排水処理施設のうち流末を公共下水道へ接続する区域の管理条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決(賛成多数)
 - ・主な質疑
 - ①集落排水事業特別会計における償還金及び未償還残高の状況
 - ②一般会計繰入金の今後の見通し
 - ③公共料金の値上げが続くことに対する考え方
 - ④使用料金値上げによる収入の増加額
 - ⑤集落排水への接続の同意率
 - ⑥使用料金値上げによる集落排水接続への影響
- ▶ **議案第4号** 袖ヶ浦市下水道条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・採決の結果 原案可決(賛成多数)
 - ・主な質疑
 - ①汚泥の資源化への取り組み
 - ②基本使用料金の算定方法及びその見直しの考え方
 - ③今回の使用料金改定が一番大きな理由
 - ④市債管理基金の積み立てに対する考え方
 - ⑤使用料金の定期的な見直しができなかった理由
 - ⑥汚泥の肥料化による経営効果
- ▶ **議案第11号** 平成22年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
 - ・採決の結果 原案可決(全員賛成)
 - ・主な質疑
 - ①農業集落排水分担金の増額の理由及び次年度以降の状況
 - ②使用料金の未納者
 - ③受託事業収入が減額になった理由
- ▶ **議案第12号** 平成22年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
 - ・採決の結果 原案可決(全員賛成)
 - ・主な質疑
 - ①補助事業債及び単独事業債が減額になった理由
 - ②幹線管渠建設改良事業が減額になった理由



- ▶ **議案第13号** 平成22年度袖ヶ浦市水道事業会計補正予算(第3号)
 - ・採決の結果 原案可決(全員賛成)
 - ・主な質疑
 - ①給水戸数及び給水量が減少している理由及び今後の見通し
 - ②給水収益が減少している理由
 - ③給水量の減少と水道メーターの改造との関連
 - ④君津広域水道企業団受水費の値下げによる影響

【陳情】

- ▶ **陳情第18号** 容器包装リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための仕組みの検討を求める陳情
 - ・採決の結果 採択(全員賛成)
 - ・主な質疑
 - ①容器包装リサイクルの現状及びデポジット制度に対する考え方
 - ②容器包装の分別収集及び選別保管にかかる費用
 - ③マイバック利用促進事業の取り組み状況

【所管事務調査】

- ▶ 袖ヶ浦市代宿土地区画整理組合の状況と今後の予定について
- ▶ 消滅時効の期間を経過した水道料金債権の放棄の専決処分について

建設経済常任委員

- 委員長 立原 勇
- 副委員長 篠崎龍夫
- 委員 長谷川重義/吉岡淳一/塚本幸子/福原孝彦
- 遠山 修/露崎信夫



予算審査特別委員会

3月22日、23日、24日開催 付託案件

【議案】

- ▶ **議案第14号** 平成23年度袖ヶ浦市一般会計予算
 - ・採決の結果 原案可決(賛成多数)
 - ・主な質疑
 - ①東北地方太平洋沖地震被災者への支援体制
 - ②災害に対する対策状況
 - ③防災行政無線が聞こえない地区への代替方法
 - ④自治会未加入者への防災対策
 - ⑤来年度予算編成の特徴
 - ⑥臨時財政対策債の経緯と今後の取り扱い
 - ⑦市政情報室の活用状況
 - ⑧固定資産評価員室

- ⑨市税徴収率向上
- ⑩市民安全パトロールの効果
- ⑪生活保護の現状把握と問題点、自立状況
- ⑫理容師派遣
- ⑬子ども手当と児童手当
- ⑭メモリアルパーク建設への姿勢
- ⑮障害児を受け入れる放課後児童クラブへの補助
- ⑯活力年齢の若返り推進への取り組み
- ⑰空き缶ポイ捨て防止への新たな効果向上策
- ⑱ゴミ袋の記名制
- ⑲かずさクリーンシステムのごみ処理費用削減策
- ⑳ピロリ菌検査検討
- ㉑予防接種事業での情報提供方法
- ㉒子宮頸がんワクチンの安全性についての周知方法
- ㉓不法投棄された廃タイヤ処分の市の対応
- ㉔在宅当番医事業の状況
- ㉕海側土地区画整理事業での液状化現象及び津波への対策
- ㉖一店逸品事業のねらいと今後の展開
- ㉗農業後継者の現状と市の今後の方針
- ㉘ゆりの里の状況と次期指定管理者選定
- ㉙農業センターとセンターの今後の運営
- ㉚新規就農者の状況
- ㉛地元雇用奨励金交付事業の利用状況
- ㉜神納谷市営住宅の今後
- ㉝住宅リフォーム助成
- ㉞県道整備の優先順位
- ㉟農業者に対するTPP対応
- ㊱ゆりの里の初期目的達成度
- ㊲第2湾岸線の現状
- ㊳袖-1グランプリ結果の今後の活用
- ㊴広域農道における大型車への対策
- ㊵救急救命士の充足状況
- ㊶耐震貯水槽の設置状況
- ㊷今回の震災に対する消防の派遣協力体制
- ㊸放課後子ども教室事業の今後の展開
- ㊹体験活動推進事業の見直し点と重点項目
- ㊺さわやか教員の評価と今後の方針
- ㊻給食残渣(ざんさ)の減量対策とその活用方法
- ㊼給食センター運営上の質の確保
- ㊽公民館使用料
- ㊾図書館資料購入状況と費用減の影響
- ㊿中学校ソーラン交流会
- ①武道教育の取り組み方針
- ②学校防犯カメラの利用
- ③教育支援教室対象年齢
- ④教職員住宅の地震被災者への提供

▶ **議案第15号** 平成23年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計予算
 ・採決の結果 **原案可決(賛成多数)**
 ・主な質疑 ①短期保険証と資格証の交付状況
 ②国保税滞納の取り組み状況
 ③特定検診受診状況
 ④人間ドックの受診率向上策
 ⑤人間ドック助成に対する考え方
 ⑥医療費通知
 ⑦窓口減免制度

▶ **議案第16号** 平成23年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計予算
 ・採決の結果 **原案可決(賛成多数)**
 ・主な質疑 ①滞納状況と滞納者の対応状況

▶ **議案第17号** 平成23年度袖ヶ浦市介護保険特別会計予算
 ・採決の結果 **原案可決(賛成多数)**
 ・主な質疑 ①予算額の増額見込み
 ②施設入所待機者の解消方法
 ③地域支援事業費の削減理由
 ④減免制度
 ⑤軽度介護者の取り扱い
 ⑥紙おむつ支給

▶ **議案第18号** 平成23年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計予算
 ・採決の結果 **原案可決(賛成多数)**
 ・主な質疑 ①平岡地区のコンポスト削減
 ②加入率増加の方策

▶ **議案第19号** 平成23年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計予算
 ・採決の結果 **原案可決(賛成多数)**
 ・主な質疑 ①料金の技術的抑制に対する検討
 ②下水処理のプロセス
 ③地震に対する対応
 ④市街化区域外の水洗化

▶ **議案第20号** 平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計予算
 ・採決の結果 **原案可決(全員賛成)**
 ・主な質疑 ①放射能の測定状況
 ②市民への情報伝達手段

予算審査特別委員

- 委員長 福原孝彦
- 副委員長 茂木芳和
- 委員 佐久間清/前田美智江/長谷川重義/篠崎龍夫
 佐藤麗子/吉岡淳一/塚本幸子/立原 勇
 篠崎典之/岡田 實/石井俊夫

(仮称)そでがうらメモリアルパーク 検討特別委員会

2月3日開催

【議 件】

- (1)これまでの会議経過報告について
- (2)委員会の調査研究事項について

3月30日開催

【議 件】

- (1)資料請求について
- (2)高須区との懇談経過報告について
- (3)火葬場建設の市のめざすべき方向性について



(仮称)そでがうらメモリアルパーク検討特別委員

- 委員長 榎本雅司
- 副委員長 阿津文男
- 委員 長谷川重義/篠崎龍夫/茂木芳和/片倉憲太郎
 神崎 寛/吉岡淳一/塚本幸子/福原孝彦
 篠崎典之/岡田 實

市政を大きく

一般質問

平成23年 第2回(2月招集) 袖ヶ浦市議会定例会 一般質問日程

質問順	議員名	質問日
1	長谷川 重 義	3月14日
2	塚 本 幸 子	3月14日
3	篠 崎 龍 夫	3月14日
4	佐久間 清	3月15日
5	片 倉 憲太郎	3月15日
6	田 邊 恒 生	3月15日
7	福 原 孝 彦	3月15日
8	吉 岡 淳 一	3月15日
9	篠 崎 典 之	3月16日
10	神 崎 寛	3月16日
11	前 田 美智江	3月16日
12	露 崎 信 夫	3月16日
13	石 井 俊 夫	3月16日

長谷川重義議員

市民の福祉向上を目指す相談事業への取り組みについて

Q 結婚相談の件数と結婚成立件数について伺う。

A 相談件数は平成21年度889件、平成22年度736件(一月末)で結婚成立はいずれも3件です。

Q 婚活イベント等の企画で相手探しを手伝わないか。

A 結婚相手探しのきっかけづくりイベントを検討していきます。

Q 子育て支援プレミアム商品券発行の効果

A 子育て支援プレミアム商品券発行の効果

Q 順次廃止となる街頭消火器設置事業に代わる、住宅用火災警報器の設置効果を伺う。

A 市内での奏効事例はなく、他市では警報音で早期発見し、大事に至らなかった事例が報告されています。

Q 住宅用火災警報器の設置状況について伺う。

A 一般住宅では42%、ひとり暮らしの高齢者住宅では82%でした。

Q 普及率向上に向けて今後の対策を伺う。

A 自治会での共同購入依頼や訪問調査、広報等でのPRを実施していきます。

Q 安心・安全な市民生活への取り組みについて

塚本幸子議員

新たな高齢者見守り制度の構築を

Q 住みなれた地域で安心して暮らし続けるため、さりげない見守りや声かけによる見守り事業を実施しないか。

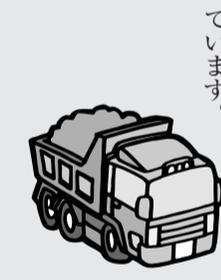
A 地域のネットワーク体制を強化し、日常的な見守り体制の整備が必要と考えています。早期に見守りや支援、支え合いの仕組みづくりができるよう努めてまいります。



Q 孤独死や高齢者の所在不明や虐待が社会問題になっている。65歳以上の高齢者をどう把握しているのか。

A 65歳以上の高齢者全体の把握はしていませんが、平成23年度に65歳以上で介護認定を受けた見守りや支援、支え合いの仕組みづくりができた調査を計画しています。

Q 残土処分場建設は、環境汚染の心配等から住民とのトラブルが絶えない。市独自の条例改正を制定しないか。



Q 残土条例の改正に向け、公共工事や民間の建設工事等で発生する残土の処分のあり方、地域住民の不安の解消や住民同意のあり方、安全管理立てができるような検査内容等について、広く意見を求めながら議論を進めていきます。

Q 改正はいつ頃を考えているのか。

A 君津市が平成23年度中ということなので、大きな差が開かない時期に提案したいと考えています。

篠崎龍夫議員

学校等の公共施設耐震化の促進について

Q 小中学校等の耐震診断で、改善を要するとされながら、まだ終わっていない。子ども達の事を考えると予算を前倒ししてでも対応すべきと考えるが、市の考えは。

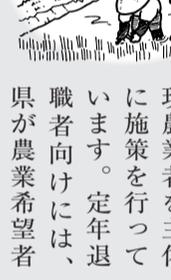
A 小中学校を最優先に、校舎棟、屋内運動場の順に対応し、数年後に完了予定で、現状前倒しの考えはありません。

Q 市内の耕作放棄地の利用について

A 市内の耕作放棄地の利用推進と今後増加する元気な若い定年退職者を結んだ政策を考えないか。

Q 市では、平成19年度から自走式草刈り機の貸出しやその後地域農業推進協議会や農業委員会の耕作放棄地対策部会等で、現農業者を主体に施策を行っています。定年退職者向けには、県が農業希望者

Q 特別養護老人ホームの入居待ちが現状200名以上と聞いているが、市としてどのように対応するのか。



A 認知症高齢者グループホーム、小規模特別養護老人ホーム2カ所の増設、老人保健施設、2カ所の増床などで145床対応し、更に近隣で受け入れ可能な施設の空きを利用し、不足分の対応をしていきます。

佐久間清議員

安全・安心なまちづくりを

Q 自主防災組織の活性化に向けた具体的な取り組みについて

A 自主防災組織は日ごろから災害に備え、地区での防災訓練、防災資機材等の定期点検や危険箇所の確認等の活動を行っています。今後市では、災害時要援護者の登録情報を自主防災組織等と共有し、要援護者の所



Q 再点灯に向けた今後の取り組みについて

A 長浦商店会を3商店会に分け、会員の増強を図り点灯基数を増やしていきたいと思っております。しかし、点灯まで期間を要する箇所あるいは点灯が不可能と思われる箇所が想定される場合は、市民の安全、安心を優先し、点灯の設置について防犯灯の所管部署と協議をしていきます。

Q デマンド型乗り合いタクシーの改善に向けた取り組みについて

A 利用者の伸び悩みの理由として、認知度が低いことが影響していると考えられます。広報紙を通じて、より一層の周知を図ること、利用者のアンケート等を実施して、改善点の把握に努めていきます。また、利便性の高さを積極的に広報していきたいと思っております。

片倉憲太郎議員

行政組織の取り組みと人事管理制度

Q ここ数年で庁内では大幅な人事構成が変化する。行政サービスを、より向上させるための人材育成をどのように構築し、安定した市民サービスを図ろうとしているのか。

A 人材育成方針において、管理監督者の管理能力要件として、応



Q 全職員の業務に対する意欲を喚起する上で、能力、実績重視による人事評価制度が平成19年度から主査への昇任試験を実施しているが、実施効果と課題について伺う。

A 職員にとって昇格の課題や問題、部下の健康状態や人間関係などの職場環境にも配慮しながら組織を運営する能力、担当レベルの職員とは違う断念者が責任の高い職で自らの可能性を試す意欲を失うと、組織の停滞につながりかねません。



田邊恒生議員

君津広域水道企業団からの受水費値下げの市民への還元について

値下げ内容は。

Q 本年4月から基本料金を1㎡当たり87.2円を80円に、約6.5%値下げが行われ、平成23年度で約6千万円の減額になります。これは5%以上の高金利企業債、約128億円の繰上償還を行ったため、大幅な利益が生じ還元するものです。

Q 市民への還元策として値下げを行わないか。
A 近年、節水・少量消費社会への移行が著しく収益が当初見込みより下回る厳しい状況です。水道料金の値下げは考えていません。

Q 「中学生までの医療費助成」の評価は。開始した平成21年度の医療費は6千万円です。昭和小の「放課後子ども教室」の成果と来年は根形小でも実施し、様子を見て順次拡大します。



Q 「中学生までの医療費助成」の評価は。開始した平成21年度の医療費は6千万円です。昭和小の「放課後子ども教室」の成果と来年は根形小でも実施し、様子を見て順次拡大します。

Q 昭和小の「放課後子ども教室」の成果と来年は根形小でも実施し、様子を見て順次拡大します。

Q 昭和小の「放課後子ども教室」の成果と来年は根形小でも実施し、様子を見て順次拡大します。

福原孝彦議員

消防の救急体制は

Q 患者を乗せたまま90分以上も救急車は動かなかったと言われた。重篤患者については早期に受入れ病院が決まらないのは問題である。救急搬送の状況について

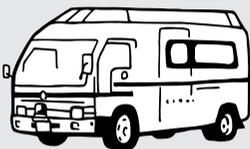
Q 川原井林線と国道四〇九号との交差部は信号機の設置が必要では。
A 部分供用の時点では設置は行わないが、

Q 市道三箇横田線については、国道四〇九号に接する横田下望陀線や平川中学校前の道路の延伸計画を進め、横田市街地のバイパスの役割を

Q 川原井林線と国道四〇九号との交差部は信号機の設置が必要では。
A 部分供用の時点では設置は行わないが、

Q 市道三箇横田線については、国道四〇九号に接する横田下望陀線や平川中学校前の道路の延伸計画を進め、横田市街地のバイパスの役割を

Q 市道三箇横田線については、国道四〇九号に接する横田下望陀線や平川中学校前の道路の延伸計画を進め、横田市街地のバイパスの役割を



Q 川原井林線と国道四〇九号との交差部は信号機の設置が必要では。
A 部分供用の時点では設置は行わないが、

Q 市道三箇横田線については、国道四〇九号に接する横田下望陀線や平川中学校前の道路の延伸計画を進め、横田市街地のバイパスの役割を

篠崎典之議員

住リリフォーム助成で地域活性化を

Q 市民が市内業者による住リリフォームを助成し、地域活性化策としないか。
A 消費を促し、住宅関連受注増が見込まれ、一定の経済波及効果は期待できますが、木造住宅耐震助成や平成24年度まで住宅取得奨励金もあり、県や他市の動向を見て調査、研究します。

Q 袖ヶ浦駅海側土地区画整理組合事業業務代行業者の責任と破綻した際の取り決めはどうか。
A 組合設立準備委員会、(株)奥村組、(株)中土木の三者で覚書を締結しました。竹中土木の参入でリスクが軽減したと考えます。現段階で破綻した場合についてまで締結していません。

Q 市におけるジェネリック医薬品希望カードのさらなる利用促進について
A 安価なジェネリック医薬品が普及することにより、薬剤費の抑制、医療費全体の軽減に貢献できるため、周知啓発に努め促進を図ります。

Q 増加する生活保護者、自立に向けて十分なケアができていないのか。
A 個々のケースは複雑多様化、ケースワーカーは限られた人員の中で被保護者の自立に向けた支援に努めています。



Q 収入役廃止で平成18年8月31日に退任された後、固定資産評価員室として使っています。

Q 市におけるジェネリック医薬品希望カードのさらなる利用促進について
A 安価なジェネリック医薬品が普及することにより、薬剤費の抑制、医療費全体の軽減に貢献できるため、周知啓発に努め促進を図ります。

Q 増加する生活保護者、自立に向けて十分なケアができていないのか。
A 個々のケースは複雑多様化、ケースワーカーは限られた人員の中で被保護者の自立に向けた支援に努めています。

神崎寛議員

施政方針に問う。保険医療について

Q 小児用肺炎球菌ワクチン接種対象者は無料になるが、バランスをとるため高齢者用肺炎球菌ワクチン接種を公費助成しないか。
A 国は定期の予防接種として検討しているため、市単独での助成は行わず、国の動向を注視します。

Q 不妊症治療の保険適用を国に要望し、市独自の公費助成をしないか。
A 国は保険適用等も検討しています。現時点では保険適用の要望や市による公費助成を行うことは考えていません。国の動向を注視します。

Q 市におけるジェネリック医薬品希望カードのさらなる利用促進について
A 安価なジェネリック医薬品が普及することにより、薬剤費の抑制、医療費全体の軽減に貢献できるため、周知啓発に努め促進を図ります。

Q 増加する生活保護者、自立に向けて十分なケアができていないのか。
A 個々のケースは複雑多様化、ケースワーカーは限られた人員の中で被保護者の自立に向けた支援に努めています。

前田美智江議員

生命を守る3種(子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌)の予防ワクチンについて

Q 市民が安心して接種できるように安全性や有効性などの正しい情報の啓発を周知しないか
A 3種のワクチンは、既にWHOの推奨を受け、100カ国以上で接種が行われています。広報紙やHP、ポスター等で周知を図ります。また、子宮がん予防の視点で講演会等の開催も検討していきます。

Q 教育現場でのがん予防教育について
A 一つの疾病だけでなく、教育現場で幅広い保健指導を目指すことで、一人ひとりの健康に対する意識を高めて行くことが重要です。

Q 市民が行き来するところなく、一カ所に対応する総合窓口は、事務手続きのスピードアップとおもてなしサービスが期待できると思うが、取り組まないか。
A 福祉の窓口では、お客さまを移動させず、一カ所で事務処理ができるよう指導の徹底をしていきます。



Q 脳梗塞、脳出血等の病気で倒れた場合、急性期を病院で過ごすのが、その後の回復期のリハビリ支援体制が不十分であると思われる。回復期リハビリテーション施設誘致について
A 稲発酵粗飼料用稲は、堆肥散布交付金が交付され、耕畜連携による堆肥の活用、減化学肥料、有機肥料栽培普及拡大を推進します。

Q 稲発酵粗飼料用稲は、堆肥散布交付金が交付され、耕畜連携による堆肥の活用、減化学肥料、有機肥料栽培普及拡大を推進します。

露崎信夫議員

財政運営について

Q 財政の硬直化、経常収支比率の悪化について
A 事務事業総点検に取り組み、枠配分に加え維持管理について、近隣市との比較により圧縮できる部分を見直し、健全財政に努めます。経常収支比率については、市税の増収策、経常経費削減を今後行い目標値に努めます。

Q 都市計画税による都市計画について
A 都市計画事業や土地区画整理事業等を行うための費用に充てるために課する地方税で、一

Q 稲発酵粗飼料用稲は、堆肥散布交付金が交付され、耕畜連携による堆肥の活用、減化学肥料、有機肥料栽培普及拡大を推進します。



Q 稲発酵粗飼料用稲は、堆肥散布交付金が交付され、耕畜連携による堆肥の活用、減化学肥料、有機肥料栽培普及拡大を推進します。

Q 稲発酵粗飼料用稲は、堆肥散布交付金が交付され、耕畜連携による堆肥の活用、減化学肥料、有機肥料栽培普及拡大を推進します。

Q 稲発酵粗飼料用稲は、堆肥散布交付金が交付され、耕畜連携による堆肥の活用、減化学肥料、有機肥料栽培普及拡大を推進します。

Q 稲発酵粗飼料用稲は、堆肥散布交付金が交付され、耕畜連携による堆肥の活用、減化学肥料、有機肥料栽培普及拡大を推進します。



Q 稲発酵粗飼料用稲は、堆肥散布交付金が交付され、耕畜連携による堆肥の活用、減化学肥料、有機肥料栽培普及拡大を推進します。

Q 稲発酵粗飼料用稲は、堆肥散布交付金が交付され、耕畜連携による堆肥の活用、減化学肥料、有機肥料栽培普及拡大を推進します。

吉岡淳一議員の通告していた一般質問については、本人の意思により、震災被災者の支援対策のための時間にあてられるよう執行部に要望し、後日改めて質問することとなりましたので、掲載はありません。

昨年10月に実施しました海外行政視察の報告書が完成しました。報告書は市役所2階の市政情報室と市議会ホームページでご覧いただけます。



石井俊夫議員

トップマネージメント 不祥事の対応

Q 市の出先機関で県派遣職員が懸命に袖ヶ浦市のために働いて、本来責任のない間違いを上司に執拗に責められ傷を負いました。この対応をされましたか。
A 上司は異動させました。派遣職員には対応しておりません。これは考慮のない人事が起因した人災であり、また、問題解決を先送りしたことが事を大きくした原因と市が市の考えは。
A 今回は極めてまれな事例と認識しております。人事の問題は答弁



Q 市は組織の中で問題が生じても解決の姿勢が見えず、結果、職員に責任を負わせ自らに甘いのでは。全容は判っているのか。市としての責任を取り今後このようなことが起こらないよう反省していただきたい。
A 市は組織の中で問題が生じても解決の姿勢が見えず、結果、職員に責任を負わせ自らに甘いのでは。全容は判っているのか。市としての責任を取り今後このようなことが起こらないよう反省していただきたい。

Q 私を含めて謝罪、補償をする必要があると思います。
A 市民・職員とのコンセンサスは。市民とのふれあいが1ク9回、職員とは中堅・若手に民間発想的経営感覚を、出先機関にも何度も訪問し、私の考えを示してきました。

「自立と協働のまち」人いきいき、緑さわやか、活力あふれる袖ヶ浦の実現に向け、健全財政を堅持しつつ効率的な行政運営を基本に、「人とまちの明日を育み安心と幸せを実感できる予算」とし、子育て支援、教育関連施設の整備、都市基盤の整備などに充てられます。

平成23年度一般会計の予算総額は23億2千万円で、前年度対比2.6%の増となっております。各特別会計及び企業会計の合計は、148億7千642万9千円で前年度対比4.2%の増となっております。これらの総額は、361億9千642万9千円で前年度対比3.2%の増となっております。



平成23年度当初予算

～人とまちの明日を育み、安心と幸せを実感できる予算～

1.一般会計及び特別会計

Table with 5 columns: 会計名, 平成23年度当初予算額, 平成22年度当初予算額, 増減額, 増減率(%). Rows include 一般会計 and 特別会計 (国民健康保険, 老人保健, etc.).

2.水道事業会計

Table with 5 columns: 区分, 平成23年度当初予算額, 平成22年度当初予算額, 増減額, 増減率(%). Rows include 収益的収支, 資本的収支, and 合計.

*金額は、各項目で1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

議会映像を公開しています

議会映像をインターネット公開しています。本会議終了後、おおむね10日以内にホームページ上で見ることができます。市のホームページ (http://www.city.sodegaura.chiba.jp) から市議会のページをクリックしてご覧ください。



映像部分のフルスクリーン表示もできます。

お詫び：2月23日に開催いたしました本会議の開会映像の一部が、機械トラブルにより収録できませんでしたので、インターネットによる映像で該当部分をご覧いただけません。深くお詫び申し上げます。

3月定例会議案等議決結果一覧

議案番号	件名等	議決結果
議案第1号	袖ヶ浦市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び袖ヶ浦市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 労働基準法の改正に伴い、職員の時間外勤務が月60時間を超えた場合において、当該手当の支給割合の引き上げに代わる時間外勤務代休時間を設けること、及び職員に給与を支給する際に控除することができるものを整備すること、並びに管理職手当を管理職員の職務と職責を端的に反映できるように定率制から定額制にするため、条例の一部を改正するものです。	原案可決 (全員賛成) 欠席した議員 勅波 久子
議案第2号	袖ヶ浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 平成21年10月から平成23年3月までの間、暫定的に引き上げた出産育児一時金の支給額を平成23年4月から恒久化すること、及び国民健康保険法の一部改正に伴い関係条文を整理するため、条例の一部を改正するものです。	原案可決 (全員賛成) 欠席した議員 勅波 久子
議案第3号	袖ヶ浦市農業集落排水処理施設条例及び袖ヶ浦市農業集落排水処理施設のうち流末を公共下水道へ接続する区域の管理条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 農業集落排水処理施設の管理運営にかかる収益的支出のうち、維持管理費を使用料で賄うことを目的に農業集落排水処理施設使用料金の改定を行うとともに、使用料金を消費税を含む表示にするため、条例の一部を改正するものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 龍夫 田邊 恒生 福原 孝彦 篠崎 典之 欠席した議員 勅波 久子
議案第4号	袖ヶ浦市下水道条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 下水道事業の財政運営の健全化及び受益者負担の適正化を図ることを目的に下水道使用料金の改定を行うとともに、使用料金を消費税を含む表示にするため、条例の一部を改正するものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 龍夫 田邊 恒生 福原 孝彦 篠崎 典之 欠席した議員 勅波 久子
議案第5号	市道路線の認定について (主な内容) 宅地開発事業により築造された道路を市道路線として認定することについて、道路法の規定により、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第6号	平成22年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第6号) (主な内容) 既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2億9千321万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ209億6千741万3千円とするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之 欠席した議員 勅波 久子
議案第7号	平成22年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) (主な内容) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億4千960万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ62億5千703万5千円とするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之 欠席した議員 勅波 久子
議案第8号	平成22年度袖ヶ浦市老人保健特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ247万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ419万8千円とするものです。	原案可決 (全員賛成) 欠席した議員 勅波 久子
議案第9号	平成22年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (主な内容) 既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ334万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億5千866万円とするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之 欠席した議員 勅波 久子
議案第10号	平成22年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4千411万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27億5千445万1千円とするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之 欠席した議員 勅波 久子
議案第11号	平成22年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1千2万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億1千816万7千円とするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之 欠席した議員 勅波 久子
議案第12号	平成22年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) (主な内容) 既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4千241万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ17億1千358万2千円とするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之 欠席した議員 勅波 久子
議案第13号	平成22年度袖ヶ浦市水道事業会計補正予算(第3号) (主な内容) 収益的収入及び支出において、支出を831万円減額し収益的支出予定額を18億27万1千円とするものです。また、資本的収入及び支出において、支出を4千708万1千円減額し、資本的支出予定額を9億5千99万円とするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 典之 欠席した議員 勅波 久子

議案番号	件名等	議決結果
議案第14号	平成23年度袖ヶ浦市一般会計予算 (主な内容) 歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ213億2千万円と定めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 勅波 久子 篠崎 典之
議案第15号	平成23年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計予算 (主な内容) 歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ62億9千100万円と定めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 勅波 久子 篠崎 典之
議案第16号	平成23年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計予算 (主な内容) 歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ3億5千300万円と定めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 勅波 久子 篠崎 典之
議案第17号	平成23年度袖ヶ浦市介護保険特別会計予算 (主な内容) 歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ29億6千100万円と定めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 勅波 久子 篠崎 典之
議案第18号	平成23年度袖ヶ浦市農業集落排水事業特別会計予算 (主な内容) 歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ7億7千700万円と定めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 勅波 久子 田邊 恒生 篠崎 典之
議案第19号	平成23年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計予算 (主な内容) 歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ16億7千800万円と定めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 龍夫 勅波 久子 田邊 恒生 篠崎 典之
議案第20号	平成23年度袖ヶ浦市水道事業会計予算 (主な内容) 収益的収入及び支出において収入を18億3千59万3千円とし、支出17億6千607万6千円とするものです。また、資本的収入及び支出において、収入を4億8千357万4千円とし、支出を10億5千35万3千円とするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第21号	千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会規約の制定に関する協議について (主な内容) 共同して消防指令事務を管理し、及び執行するため、平成23年4月1日から千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会を設置することに伴い、同協議会規約を制定することについて、関係地方公共団体と協議するに当たり、地方自治法の規定により議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成) 欠席した議員 勅波 久子
議案第22号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について (主な内容) 千葉県市町村総合事務組合の組織団体である館山市及び南房総市学校給食組合が平成23年3月31日をもって解散することに伴い、組合を組織する団体の数の減少及び組合規約の一部を改正することについて、関係地方公共団体と協議するに当たり、地方自治法の規定により議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成) 欠席した議員 勅波 久子
議案第23号	固定資産評価員の選任について (主な内容) 固定資産評価員宮原寛充氏が、平成23年3月31日をもって退任することに伴い、その後任に鈴木啓二期氏を選任することについて地方税法の規定により、議会の同意を求めるものです。	原案同意 (賛成多数) 原案に反対した議員 勅波 久子 篠崎 典之
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について (主な内容) 人権擁護委員齊藤哲夫氏が平成23年6月30日をもって任期満了となるため、同氏を再推薦することについて、人権擁護委員法の規定により、議会の意見を求めるものです。	原案同意 (全員賛成)
陳情第16号	小学校教師のありかたについて (主な内容) 指導力不足により、児童に適切な指導ができない教員に対して、再教育制度が受けられる体制を整えることなど6項目について、千葉県教育委員会に対して意見書の提出を求めるものです。	不採択 (賛成なし)
陳情第18号	容器包装リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための仕組みの検討を求める陳情 (主な内容) 容器包装リサイクル法の役割分担を見直し、分別収集・選別保管の費用を製品の価格に内分化することなど、3項目について、国に対して意見書の提出を求めるものです。	採択 (全員賛成)
発議案第1号	容器包装リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための仕組みの検討を求める意見書について (主な内容) 陳情第18号の願意に沿い意見書を国に提出するものです。	採択 (全員賛成)

編集後記

3月11日に発生した東日本大震災につきましては、改めて心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興を願うとともに、今私たちに出来ることをしっかりと進めてまいります。

3月の定例会では、12名の議員から多方面に渡る一般質問があり、活発な質疑がされました。後日に行われた23年度の予算審査特別委員会では大震災に関しての防災対策をはじめ、3日間にわたって慎重審議がされました。

今回の未曾有の災害に直面し、今ほど互いの心をつなぎ、励まし合う「共生社会」の構築が求められている時はありません。被災地から映し出される子どもたちの笑顔に心が救われます。将来の袖ヶ浦市を担う子どもたちのためにも「支え合う社会」を目指した街づくりを努めてまいります。

6月の定例会では、皆様の傍聴を心よりお待ちしております。